



SAVE JAPAN PROJECT

ニワウルシ駆除活動



環境保全活動を進めている「SAVE JAPAN プロジェクト」。本年、最初の「NPO輪～WA」の活動イベントとして、1月12日(日)、しもはじ埴輪キャンプ場近くの耕作放棄地で行われました。

ももとは畑だった広い敷地には「ニワウルシ」(環境省が重点対策外来種に指定した植物)がはびこっていましたが、その「ニワウルシ」を駆除する整備をすすめてきました。今回の活動で荒地は畑として利用できるほどになりました。活動にあたっては30人のボランティアが集まり、倒したニワウルシの枝の切断や、その枝の粉碎処理などを行いました。

臼杵で餅つき体験

1月12日(日)、臼と杵による「餅つき」体験と、つきたて餅を味わうイベントが納屋カフェ前で行われました。蒸籠(せいろ)で蒸された水戸産のもち米が臼に移されると、真っ白な湯気とともにいい香りが漂いました。さっそく三本の杵でこねられ、そして息を併せたつき手によって「べったん、べったん…」と餅つきが行われました。子どもたちも杵を握り、臼のまん中の餅を狙ってつくことができました。つきたて餅は、自家製あんこ・茨城町産大根おろし・おかめ納豆、醤油(生醤油)・雑煮(醤油ベース・自家製味噌ベース)、ピエンロー鍋で頂きました。また野菜スティックなども用意され、地元食材を存分に召し上がっていただきました。



写真左：納屋カフェ前で臼杵で餅つき
写真右上：子ども餅つき
写真右下：じょうずにお供え餅を作った女子中学生